

小学生の社会科見学に「大学」を

米沢市ヤングチャレンジ特命課 第二期生 ～義ノバージョン係～

網代修 阿部勇人 伊藤礼子 川野敬太郎
島貫晶江 鈴木祐香 鶴巻賢太 我妻叡
サポーター 越廻葉津樹

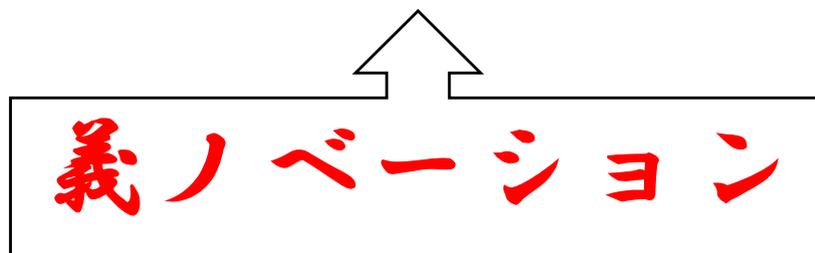
義ノバージョン係とは？

「義の心」 × リノベーション

米沢のことを考えてみた（問題点）

- 市民自体が米沢のことをよく知らない
- 米沢牛、歴史関係、誇れるものがマンネリ化している
- 学園都市だと言われているが街中で学生とあまり会わない
- 米沢に残る大学生がいない
- 多くの大学があるのに、大学について知らない
- こどもの遊ぶところが無い（道の駅にも）
- 市内の施設を知らない
- イベント情報が分からない
- 横のつながりが弱い（地域差・団体差がある）
- ホームページを見ない（米沢について検索しない）
- そもそも知ろうともしていないのではないか？
- 学生が夜遊ぶ場所が無い
- Uターン者が少ない
- 駅前が寂しい（駅前に電車を待つスペースが無い）

「知らない」を「知っている」へ



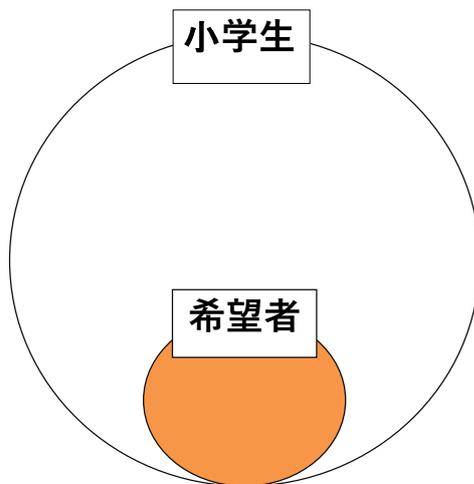
誇れる研究

学園都市

なぜ大学なのか？ なぜ小学生なのか？

夢 地域との繋がり 家族との関わり

従来の大学イベント



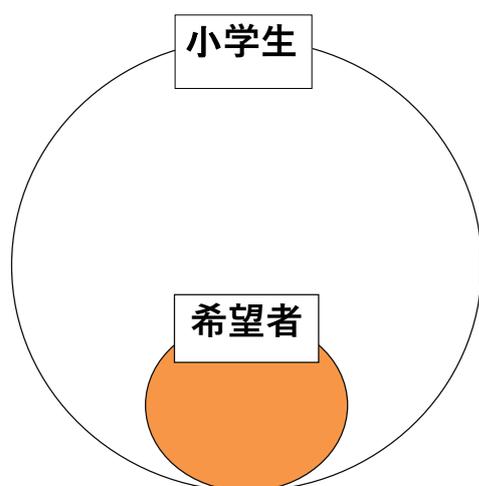
社会科見学の実施



社会科見学のねらい

1. 米沢の名産・工芸・歴史・土地について学ぶ
2. 公衆道徳（集団行動）を学ぶ

従来の大学イベント



社会科見学の実施



小学生の大学見学 行程表（案）

9：00～11：00 山形大学工学部見学

大学生のお兄さんお姉さんと一緒に実験！

11：20～13：00 米沢女子短期大学・米沢栄養大学（昼食含む）見学

一緒に授業！学食を食べよう！

13：30～14：30 有機材料システム事業創出センター見学

山形大学の先端技術を知ろう！

14：40～15：40 スマート未来ハウス見学

有機ELを使った生活を体験しよう！

移動手段：貸切バス+昼食代

予算：1人あたり2,000円
(人数による)

山形大学工学部



写真の提供：山形大学工学部

山形大学工学部



写真の提供：山形大学工学部

米沢女子短期大学



写真の提供：米沢栄養大学・米沢女子短期大学

米沢栄養大学



写真の提供：米沢栄養大学

有機材料システム事業創出センター（YBSC）

YBSC

地域産業の
イノベーション支援

- ・シーズ技術とのマッチング
- ・施設活用
- ・試作実証実験
- ・企業相談・技術支援



山形大学
各企業
自治体・機関



期待する 成果

- ① 新製品・新事業立ち上げ
- ② 共同開発
- ③ 企業招聘
- ④ 人材育成
- ⑤ 地元での雇用拡大

写真の出展：YBSC PVより



3Dプリンタ



金属3Dプリンター
造形物の例



カーボンファイバー + ナイロン

ケブラー+ナイロン

強化プラスチック3Dプリンター
造形物の例



常温除湿乾燥機・粉砕機





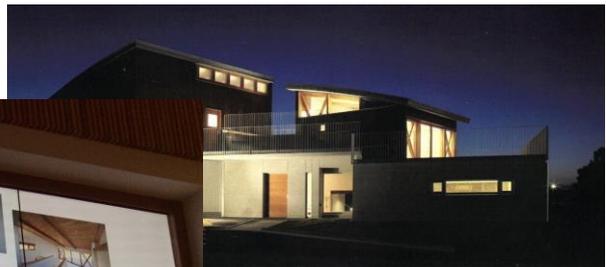
アルファ化粉碎機



アルファ化米粉の応用例
パン、シュークリーム、アイスクリーム、シチュー

スマート未来ハウス

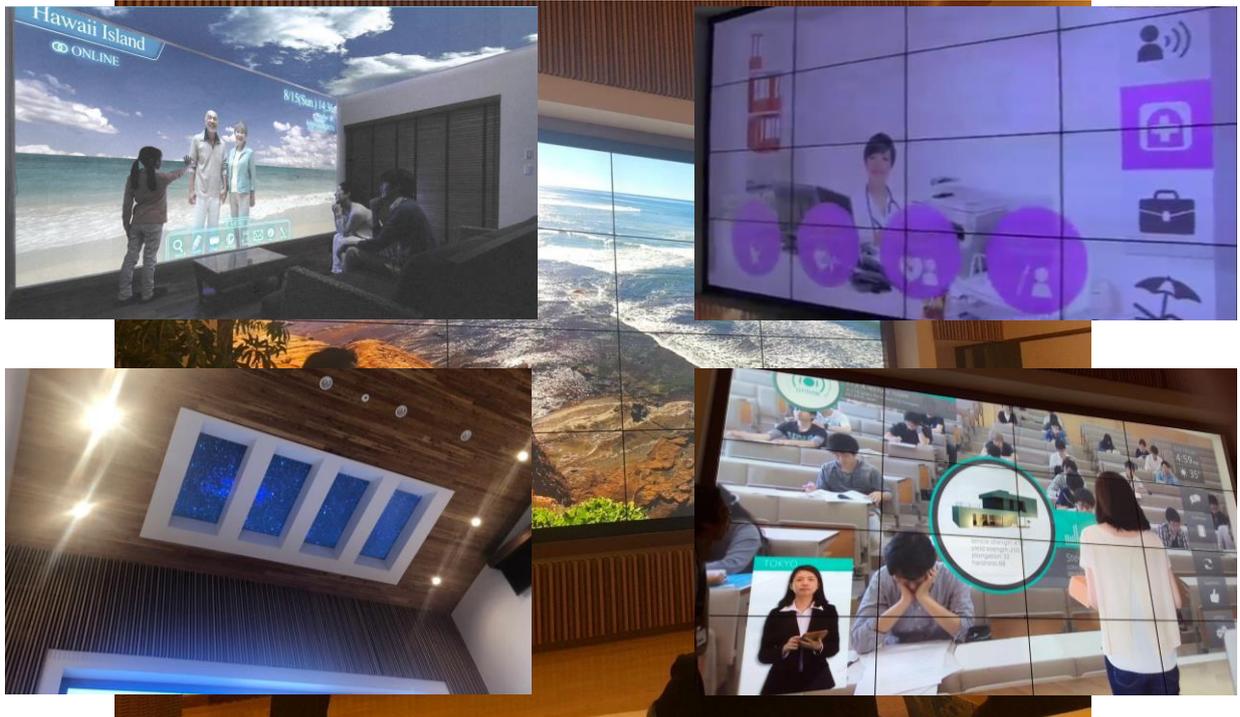
20年後の暮らし方を提案する家



人と環境にやさしい有機基盤技術

心豊かで快適・健康な生活

子どもたちのために、そして未来の子どもたちのために



グループ ~健康な食卓空間の提案~
(有機ELペンダントライト、有機EL情報設備)



リビング2階 ~発電する窓~
(有機太陽電池)





「義ノベーション」の成果

スマート未来ハウス
を見学しよう！

キャンパス見学

栄養大の学食を食べよう！

「知らない」から「知っている」へ 小学生の心を義ノベーション

大学生のお兄さんお姉さんと
いっしょに実験・授業！

米沢発、世界初を
知ろう！

ご清聴ありがとうございました。

米沢市ヤングチャレンジ特命課 第二期生 ～義ノバージョン係～ 一同